

工事担任者試験の

試験手数料の払込方法の変更等について！！

平成22年度第2回工事担任者試験の受験申請から試験手数料の払込方法が次のとおり変更・追加されます。

1 申請書による申請をされる皆様へ

- (1) 平成22年度第2回工事担任者試験の受験申請用に頒布する「受験の手引き」(7月頒布予定)から、同封される試験申請書兼振替払込受付証明書等(3連式)に記載される日本データ通信協会の口座記号番号が変更され、いままでの

口座記号番号「00180-7-739741」は、8月末日をもって廃止されます。

※全科目免除の申請などで平成22年度第1回以前の「受験の手引き」をお持ちのお客様は、同封の口座記号番号「00180-7-739741」が記載されている試験申請書兼振替払込受付証明書等(3連式)では、**9月1日以降、試験手数料の払込みができません**のでご注意ください。

- (2) 団体(会社又は学校等)又は個人で複数種別を申請する場合は、「受験の手引き」を取り寄せる際にその旨を申し出てください。団体申請用の工事担任者試験一括申請書及び払込取扱票を併せて送付いたしますので、それにより申請手続きを行い、人数分又は複数種別分の試験手数料をまとめて払い込んでください。(払込手数料は受験申請者の負担)

2 インターネットによる申請をされる皆様へ

平成22年度第2回工事担任者試験の受験申請から、試験手数料の払込方法にいままでの郵便局払込み及びスマートピットによるコンビニエンスストア払込みに加え、**銀行払込みが追加**されます。

インターネット申請受付ページの手順に従い、試験手数料の払込方法に「**銀行払込**」を選択し、指定された日本データ通信協会の銀行口座番号に払込み(注1)をしていただくこととなります。なお、団体申請(注2)の場合も利用できます。

全国銀行協会加盟の銀行の窓口又はATMから払込みが可能です。(払込手数料は受験申請者の負担)

(注1) 個人で複数の試験種別を受験される方へ

個人で複数種別を申請する場合はインターネット申請受付ページの「工事担任者試験申請/団体用」欄を選択した上で、申請手続きを行い、複数種別分の試験手数料をまとめて払い込んでください。

(注2) 団体で受験される方へ

団体(会社又は学校等)での受験申請については、団体名(会社名又は学校名等)及び申込責任者名により人数分の試験手数料をまとめて払い込んでください。